

「地域の福祉活動に関する市民意識調査」の実施について

1 目的

次期札幌市地域福祉社会計画の策定に当たり、市民の地域福祉活動への参加状況や意識等を把握し、札幌市地域福祉社会計画審議会での審議の基礎資料とすることで、次期計画に市民意見を反映させる。

2 対象者

無作為で抽出した 16 歳以上の市民 3,000 人

3 調査方法

郵送により、返信用封筒で回収

4 調査期間

令和 4 年 9 月 30 日～令和 4 年 10 月 16 日

5 主な調査項目（全 35 問）

- (1) あなた自身のことについて（7 問）
性別、年齢、稼働状況、家族形態、居住年数、住居形態、通信手段
- (2) 地域活動について（11 問）
地域活動への参加状況、活動頻度、活動継続の意向など
- (3) ご近所との付き合いについて（3 問）
近隣との交流状況、日ごろの困りごとの相談先など
- (4) 住民による支え合い活動について（5 問）
必要とされている手助け、参加できる手助けなど
- (5) 札幌市の地域福祉施策について（9 問）
福祉のまち推進センターの認知度、参加状況など

6 有効回収見込数

1,080 通（36.0%）

7 調査結果報告書

令和 4 年 12 月下旬に完成予定

※結果がとりまとめられましたら、各委員宛てへ送付いたします。